渓流の瀬音とまばゆい新緑
絶景露天に癒される隠れ家温泉

季節は移り、爽やかな風と新緑が心地よい初夏へ。雄大な吾妻連峰に抱かれた土湯温泉の隠れ宿『里の湯』では、手つかずの大自然と極上の温泉が心と五感を満たしてくれます。

野趣あふれる露天風呂『深碧（しんぺき）』。目の前に迫る本物の自然と源泉かけ流しの温泉が心と身体をやさしく癒してくれる。

木立に囲まれた遊歩道を散策すれば、あふれる自然に心が解きほぐされる。

自然と溶け込むような湯浴みを楽しめる半露天風呂付き内風呂「青藍（せいらん）」。

大自然と一体化する温泉で、どこにもない非日常を味わう

土湯温泉街から離れた渓谷にひっそり佇む『里の湯』に、新緑の眩しい季節が訪れました。

宿に到着すると、聞こえてくるのは渓流の瀬音と野鳥のさえずり。すでに非日常の時間は始まっています。

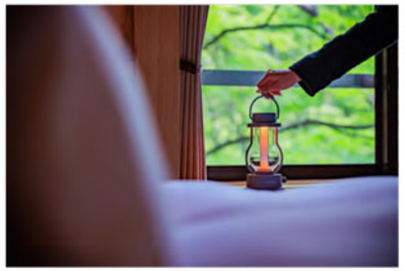
玄関に入るとそのまま客室へ案内され、くつろぎながらチェックイン。もてなしの抹茶と料理長手作りの和菓子が旅の疲れを和らげてくれます。客室数は4000坪の広大な敷地に本館8室、離れ1室のわずか9室という贅沢さ。どの客室からも濃淡鮮やかな木々の緑を見渡すことができます。

自慢は趣の異なる3つの貸切風呂。長い回廊階段を下りた先に待ち構えているのが、宿のシンボルでもある渓流沿いの露天風呂「深碧（しんぺき）」です。目の前は雪解け水をたたえた清流と、周りを取り囲む杉の原生林という絶景。源泉かけ流しの温泉に身を委ねれば、自然と一体になったような心地よさを味わえます。二つの内風呂も自然の景色を取り込む開放的な造りになっており、一つは半露天風呂付き。天候を気にすることなくのんびり湯浴みを楽しめます。

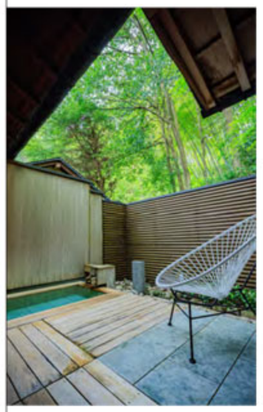
湯上がりに森の中の遊歩道を散策するのもおすすめです。木漏れ日を浴びながら深呼吸してみれば、清澄な空気に心が洗われるようです。わさびやクレソンが群生する湧き水もあり、暑い季節には湧き水で冷やしたラムネが火照った身体を冷ましてくれます。

閉塞感のある日常が続いたからこそ、大自然の中で過ごす温泉ステイは何にも代えがたい贅沢な時間となるでしょう。旅の目的は『里の湯』。ここにしかない非日常を味わえる温泉宿です。

夕食は福島の旬素材を活かした端正な日本料理。自家製鍋の山椒漬けや和風仕立ての福島県産黒毛和牛ヒレ肉はファンの多い一品。



青もみじが窓を染める人気No.1和洋室「もみじ」。本館は全て二間続きになっており、こちらはベッドスタイルでゆっくりくつろげる。



落ち着いた趣の露天風呂付和洋室「こぶし」。露天風呂は空に抜ける開放感が気持ちよい。

土湯別邸 里の湯 ☎024-595-2146

福島県福島市土湯温泉町悪戸尻27-2 https://www.satonoyu.com/

公式HP → Instagram → Facebook →

清月記 ファミーユ よおくり酵母 ぶつだんギャラリー 一乃庵 LIFESTYLE CONCIERGE 東洋館 石仲 SEKISHIN THE ROYAL HIRE ザ・ロイヤルハイヤー KidsDays RIA FEUILLE Maison macose 斎苑 Flower Studio S 土湯別邸 里の湯 Early Gobanko アーリー遊病館 国際リゾートゴルフ

スガワラホールディングス 〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町2丁目5番4号 TEL.022-782-5777